



東糎谷だより

糎谷5-18-23

http://homepage3.nifty.com/hgskojiya/

大田区立東糎谷小学校

校長 大場 寿子

電話3742-6466

<教育目標>

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 健康な体をつくる子

「毎朝 お腹いっぱい朝ごはん」をよろしく頼みます。

校長 大場寿子

子どもが思春期の入口に差し掛かる11歳後半から12歳は、まさしく自我にめざめ、周りから自分がどのようにみられているか気になり、不安になる頃です。この時期、大人との関係、親子の関係がいささか険悪になります。

そんな大事な時期について、小児科のお医者様から教えてもらった言葉があります。「親は子どもの胃袋をつかめ」です。親はどんな時も、子どもの食事作りだけは手を抜くなという意味です。「朝起きると、おいしい香りがしてきてお腹がすきます。」「どんなにいやなことがあっても、お家の人がご飯をつくって待っていてくれるから、元気になります。」「朝ごはんを食べないと、2時間目の終わりごろから、お腹がすいてたまりません。」というのが、子どもの素直な気持ちです。

また、調査によると、朝ごはんを「毎日食べる」と回答した小学生は、なんでもないのでイライラすることが「よくある」と回答している割合が低い傾向にあるそうです。

朝ごはんを毎日食べることは、健康にとってよいだけでなく、感情のコントロールにもよい影響を与えています。忙しい毎朝のことですが、子どもの健やかな心身の育ちを祈って、どうか「朝食ぬき」になりませんよう、よろしく願いいたします。



<10月の予定> SC: スクールカウンセラー来校 補: 補習 ()の中は学年です。四は四組

日	月	火	水	木	金	土
	1 全校朝会 都民の日 午前授業 校内研究(1年)	2 遠足(3) SC 補(5)	3 ゲーム集会 避難訓練(火災・ 初期消火) 午前授業	4 連合運動会 (四) 補(4)	5 委員会 連合運動会予備日 補(3)	6 糎谷文化 センター祭り (作品展示)
7 糎谷文 化センター 祭り(作品 展示)	8 体育の日	9 安全指導 SC 補(5)	10 委員会紹介集会 給食費引き落とし 日 *5時間授業	11 社会科見学(4) 移動教室前検診(6) 補(4)	12 クラブ活動 朝の読み聞かせ 補(3)	13
14 とうぶ移 動教室始 (6)	15 全校朝会 読書旬間始 (~10/31)	16 SC 補(5)	17 体育朝会 とうぶ移動教室終(6)	18 連合図工展始 振替休業日 (6) 集金日① 補(4)	19 水道キャラバン (4) クラブ活動 朝の読み聞かせ 集金日② 補(3)	20 土曜補習教室
21	22 交通安全教室	23 歯磨き指導 (1・四) SC 補(5)	24 図書委員会 午前授業 校内研究日 (5)	25 連合図工展終 演劇鑑賞教室 (行2) 補(4)	26 クラブ活動 朝の読み聞かせ 補(3)	27 土曜授業、親 子で学ぼう (4) 地域教育連絡 協議会
28 子供 フェスティバル PTAブロック 文化祭	29 生活科見学(2)	30 生活科見学(1) 補(5)	31 音楽朝会 異学年交流 読書旬間終	11/1 避難訓練 補(4)	11/2 委員会 朝の読み聞かせ 補(3)	11/3 文化の日 東京都教育の 日

*校内研究日は2月1日に行われる研究発表会へ向けて研究授業を行う日です。研究授業該当学年のみ5時間授業となり、他の学年は午前授業です。

夏のわくわくスクールについて

教務主任 石川 満

夏休みにはわくわくサポーターによる「夏休みわくわくスクール」が行われました。今年は猛暑となったために残念ながら屋外などで行われる講座は中止となってしまいました。しかし、室内で行われる講座は盛況で、参加した子どもたちの興味深く活動に取り組む学習や普段の生活では学ぶことのできない貴重な経験となりました。子どもたちからは「来年もまたやりたいな。」など早くも来年のわくわくスクールを楽しみにする声も聞こえてきました。皆様の「子どもたちが多様な体験を楽しめるようにしたい。」「子どもたちに夢や希望をもってほしい。」という気持ちが詰まったわくわくスクールは盛況のうちに終わることができました。企画をしていただいたわくわくサポーター本部の皆様方、ご協力をいただきました皆様方に感謝いたします。ありがとうございました。



茶道教室ではお茶の作法を教えていただきました。



座り方や器の持ち方も覚えました。



お茶をおいしくいただきました。



読書旬間について

国語部 表 典子

東糀谷小学校の図書室は4階にあります。たどり着くまでに一苦労ですが、子どもたちが楽しみにして訪れる場所にしていきたいと思っています。この夏、「こどもの本 総選挙」でベスト10までに選ばれた本をはじめ、たくさんの本を購入しました。子どもたちがお気に入りの1冊を見つけられるとうれしいです。

わたしの読書をする、とっておきの場所、それは・・・実は自宅のトイレです。トイレに1冊、常に本を置いていて、用を足す度に、1ページ、2ページと、読み進めます。育児、家事、そして仕事、大人はまとまった時間を読書にあてることが難しいです。でも、それは子どもたちも同じかもしれません。

10月は読書旬間に合わせて、大田区が推進する「家読」の取り組みを行っていきます。「家読」とは、家族で読書の時間を共有することです。保護者の皆様も子どもと一緒にぜひ読書の時間を設けてみてください。詳しい内容は別紙お便りをご覧ください。秋の夜長をご家族一緒に読書を楽しみ、ゆったりとした時間を過ごせることを願っています。

